

福祉学習体験プログラム②

車いす体験

プログラム名

車いすを押すこと、車いすに乗ることの双方を体験することで、車いすを利用している方の気持ちを理解し、バリアフリーや自分たちに何ができるのかを考えるきっかけにさせていただく。

1	内 容	体育館に車いすを通るコース（スラローム・上り坂・下り坂・狭い道・悪路）を作り、押す役・乗る役の双方を体験していただく。また、車いす体験を待っている生徒用に心のバリアフリークイズを配布する。
2	講 師	<講 師>台東区社会福祉協議会職員 <講師補助>福祉学習協力ボランティア
3	会 場	学校の体育館など
4	時 間	概ね 90 分程度 *生徒数による
5	費 用	特になし
6	必要物品	車いす、資料、コース作成に伴う機材（カラーコーン、踏切板、踏切調節板、平均台、マットなど） ※車いすと資料は社協で準備
7	備 考	・会場の後片付けにご協力ください。 ・車いすの運び入れ、運びだしに伴う、車の駐車スペースの確保をお願いいたします。 ・実施後のアンケートにご協力ください。

台東区役所福祉課でも、こころのバリアフリーの普及・啓発教育の一環として、高齢者疑似体験を実施しています。お問合せは福祉課まで。

<小学校での車いす体験の様子>

